

＝ 普及 情 報 ＝

No. 6

令和6年7月1日

西部農林水産振興センター益田農業部

標 題

出穂1週間前の田んぼにイネカメムシ発見

(ダイジェスト)

益田市、津和野町でイネカメムシの調査を実施したところ、益田市白上町の出穂1週間前の「つきあかり」ほ場でイネカメムシを発見しました。

籾の基部を中心に加害することで、斑点米及び不稔を引き起こして減収をもたらすイネカメムシについて、昨年度は注意報（R5.8.1病虫害発生予察情報注意報第2号斑点米カメムシ類）が発表されたこともあり、今年の発生とその被害を警戒していました。

まもなく「つきあかり」が出穂期を迎えるため、7月1日に津和野町中曽野、益田市桂平町、白上町の3ヶ所ですくい取り調査を行いました。このうち益田市白上町の出穂1週間前のほ場でイネカメムシを捕獲、このほか株元に3頭の成虫を確認しました。

これまで、中干し講習会等でイネカメムシの加害特徴やその防除方法を説明、指導してきました。今回、出穂期よりも早期に捕獲確認されたことから、より一層の注意喚起と対策が必要です。

このため、農業部では病虫害防除所から注意報や警報が発表された場合には、ただちに各市町の有線放送やケーブルテレビ（ひとまるビジョン（益田）、サンネットにちはら（津和野・吉賀））で周知できるよう準備しています。

表1. 地点別調査結果

	津和野町中曽野	益田市桂平町	益田市白上町
アカスジカスミカメ	4		
イネカメムシ			1
イネクロカメムシ		1	
クモヘリカメムシ	3	2	9
トゲシラホシカメムシ		1	